

# 第43回 花と緑の写生コンクール

■主催 高砂市（公財）高砂市施設利用振興財団  
■協賛 高砂商工会議所（一社）高砂市観光交流ビューロー ■後援 神戸新聞社

■応募総数 2610点  
■入賞審査 8点  
■入選審査 15点



市ノ池公園みどりの相談所展示コーナー



アスパ高砂2階展示コーナー



中央公民館兼伊保公民館

## 入賞・入選作品を展示しました

- 11月20日（土）～11月24日（水）市ノ池公園  
みどりの相談所展示コーナー
- 11月26日（金）～12月 3日（金）アスパ高砂2階展示コーナー
- 12月 6日（月）～12月10日（金）中央公民館兼伊保公民館

## ボランティア募集

花植えボランティアに興味がある方は、市ノ池公園みどりの相談所までご連絡ください。

【お問い合わせ】

市ノ池公園みどりの相談所

TEL.079-447-6401

## 第6回 カトリア展

期間 令和4年1月5日（水）  
～1月23日（日）  
場所 市ノ池公園温室  
場所 10:00～16:50  
（最終日は16:00まで）  
休館日 毎週火曜日・木曜日  
※入館料は無料です



## ポプラ

この市ノ池公園には、2本の大きなポプラが存在する。公園内を流れる、流れるといっても雨が降ったときには流れているがほとんどが枯山水である。その大きなポプラの木は春に開花し結実したら綿毛付きの種子を撒き散らし、辺り一面が真っ白な綿毛に覆われるといった今で言うインスタ映えする場面が年に1回発生する。

北海道のポプラ並木は超有名だが、この公園のポプラも昨年はテレビで紹介されたぐらいだ。

ポプラ（学名：Populus nigra var. italica）は、ヤナギ科ヤマナラシ属またはハコヤナギ属に属する樹木（ハコヤナギはヤマナラシの別名）。北半球の温帯に約100種が分布する。

日本のポプラ属は、ヤマナラシ、ドロノキ、クロヤマナラシの3種が自生する。一般には明治期に導入された外来種をポプラと呼ぶらしい。成長が速い分、材が柔らかくて寿命は比較的短いらしい。100年程度で老木となり台風などで倒れやすくなる。実際、この公園のポプラも山側に傾いている。あれがそのまま倒れても起こしようがないほど大きなポプラである。

また、次回お目に掛かりましょう。

花の教室講師 高田 正

